

広告料金

※料金は消費税含まず

◆セラミックス

場 所	色刷数	頁	掲載料金	頁	掲載料金
表 2	1色	1	180,000円	1/2	95,000円
表 3	1色	1	140,000円	1/2	75,000円
表 4	4色	1	260,000円	1/2	140,000円
表 4	2色	1	210,000円	1/2	115,000円
表 4	1色	1	190,000円	1/2	100,000円
前付	4色	1	180,000円	1/2	105,000円
前付	2色	1	130,000円	1/2	80,000円
前付	1色	1	110,000円	1/2	65,000円
前付第1頁		1	20,000円加算		—
後付	1色	1	100,000円	1/2	55,000円
後付第1頁		1	20,000円加算		—
記事中	1色	1	120,000円	1/2	70,000円
挿 込		1	180,000円 (A4判)		※ブリードは20,000円加算 (1/2頁はなし)

●申し込み:発行前々月の20日まで

●広告面寸法:1頁 260×180mm 1/2頁 125×180mm

セラミックス

媒体資料

発行元 公益社団法人日本セラミックス協会

地球環境に調和した新素材の実現へ… セラミックス業界の最新情報をお届けします



発行 公益社団法人日本セラミックス協会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 Tel.03-3362-5231 Fax.03-3362-5714

<http://www.ceramic.or.jp/>

広告取扱総代理

株式会社 中外 www.chugai-ad.co.jp

東京 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2(須田町佐志田ビル) tel.03-3255-8411 fax.03-3255-8412

大阪 〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6(堺筋本町センタービル) tel.06-6260-1791 fax.06-6260-1540

名古屋 〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄3-5-1(セントラル千種) tel.052-242-2510 fax.052-242-2513

上海 〒200030 上海市漕溪北路18号实业大厦34楼G座 tel.+86-21-6427-3660 fax.+86-21-6427-2909

広告取扱総代理

VMC Partner
chugai

公益社団法人日本セラミックス協会の概要

日本セラミックス協会は、セラミックスの産業及び科学・技術の発展を目的として1891年(明治24年)に創立された、セラミックスに関するわが国唯一の総合的な学術・産業共同の団体です。120年を越える活動の積み重ねを経て、セラミックスは工学の重要な学問分野の一つとして確立されました。

21世紀を迎えてさらに、原子・分子レベルの結合と配列の精密な制御の研究を通じて、新物質、新材料、新機能素子への開発・

発展につながっており、ナノテクノロジーの基幹技術になっています。

当協会は、無機・有機・鉱物・化学・物理・電子・土木・医療・工芸など広範な分野の方々が入会しており、種々の研究発表会・討論会・講習会を開催して、最新情報の取得・交換発表の場を提供しています。

活動内容

◆学術研究成果の交流と学習機会の提供 (会員でない方も参加されています)

会員の研究成果発表の場として、またセラミックスに関する科学・技術の情報の交流を目的として、春には年会、秋にはシンポジウムを開催しています。

また、基礎技術あるいは時代に適合した諸問題について、専門性やレベルに応じた講習会・セミナー・講演会等を全国各地で開催しています。

これらの企画は、会員の知識の向上や生涯教育、特に企業の研究開発従事者の教育に重要な役割を担っています。

◆専門分野に取り組む部会活動と 地域に貢献する支部活動

専門分野別の10の部会を組織しており、会員は希望する部会に登録し、部会の講演会、討論会、見学会等の行事に参加して、先端的技術動向を知る事ができると同時に、専門家同士の交流を深めることができます。萌芽的研究については別に研究会があります。また、居住する地域によって全国7つに分かれた支部に所属し、技術的な研究会ばかりでなく、最新鋭の工場から地域文化漂う窯元などを訪れる見学会などもあります。

◆表彰制度

セラミックスの産業及び科学・技術に関する功労者の表彰をしています。業績分野・内容に応じて日本セラミックス大賞、日本セラミックス協会賞(功労賞、学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞、功績賞)及びセラミックス賞等があり、受賞者は各界から高い評価を受けています。

◆主な行事

- ・日本セラミックス協会年会
- ・セラミックス基礎科学討論会
- ・秋季シンポジウム
- ・各部会の研究発表会、討論会など

◆国内・海外との交流と協調

セラミックスに関する内外の関連機関・団体と交流し協調を行っています。国内では学術会議、関連学術団体、関連産業団体と連携し、また海外のほとんどの国のセラミックス学協会と交流しています。国際ガラス委員会(ICG)、国際セラミックス連盟(ICF)およびアジア・オセアニアセラミック連盟(AOCF)では日本代表団体として活動しています。



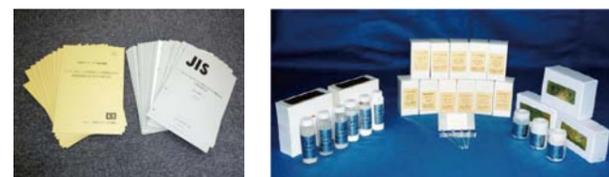
◆協会誌の刊行と図書の出版 およびホームページ



研究成果の発表が主体のJournal of the Ceramic Society of Japanとセラミックスを取り巻く広範な動向解説に会報を兼ねたセラミックス誌の二種があり、会員に配付されています。また、種々レベルのセラミックスの学術・技術・教育・普及に関する書籍等も編集・出版しています。一方、当協会のホームページには、我々の生活に重要なセラミック材料への理解を深めるためのコンテンツを掲載し、セラミックスに関する知識の普及に努めております。

◆標準化・規格化

セラミックスの産業技術の動向に絶えず注目し、協会規格の作成あるいはJIS原案作成などにより標準化の推進を行っています。またその規格による化学分析用の認証標準物質を作製し提供しています。



協会誌「セラミックス」について

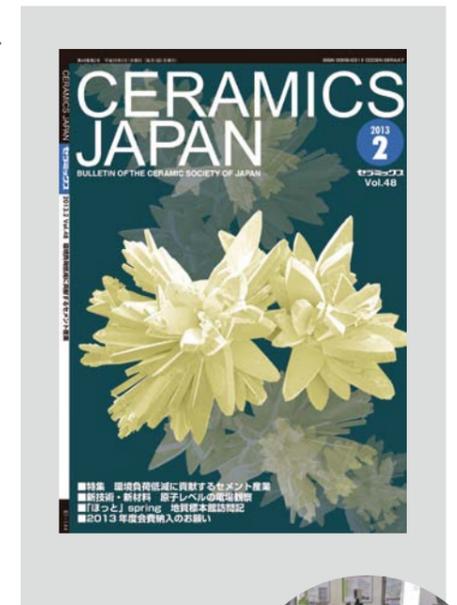
業界および、研究開発分野を対象とした、現場にもすぐ役立つ特集、解説、講座、トピックス、会告、求人、その他を掲載。セラミックス業界の進歩発展を図っています。

発行日・部数 当月1日 冊子版 3,000部および電子版 5,000部

体裁 A4判

◆その他の刊行物

「Journal of the Ceramic Society of Japan」、
「講演予稿集」、「環境調和型新材料シリーズ」、
「基礎工学シリーズ」など多数

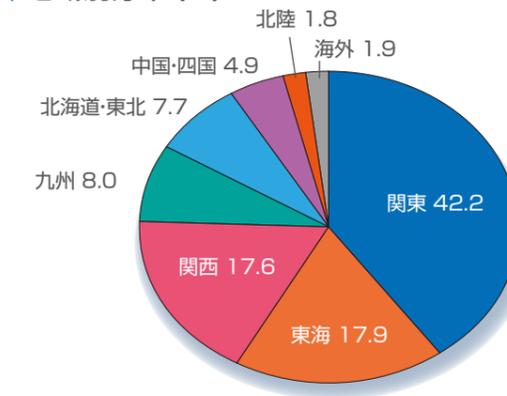


会員について

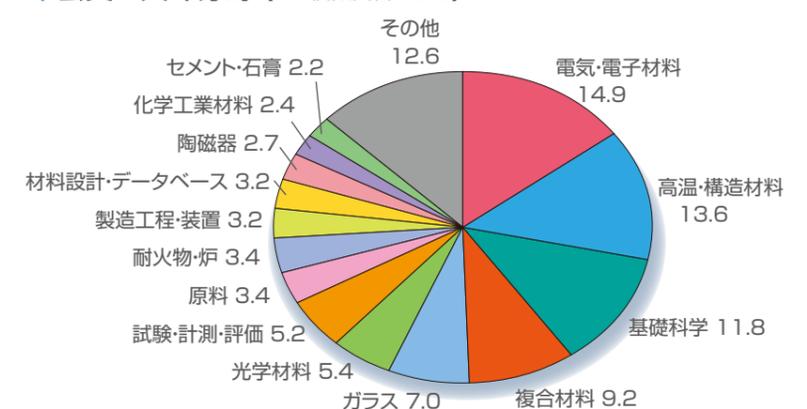
◆会員種別

正会員…本会の目的に賛同して入会する個人及び法人並びに団
学生会員…本会の目的に賛同して入会するもので学籍を有するもの

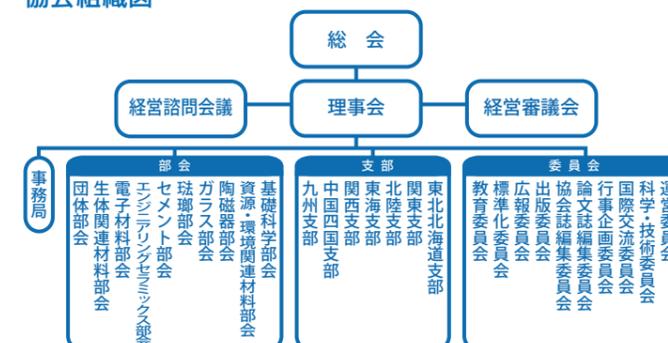
◆地域別分布 (%)



◆会員の興味分野 (%) 複数回答による



協会組織図



日本セラミックス協会のロゴマーク

協会の英語名称の頭文字
"The Ceramic Society of Japan"
"CSJ" をデザインしたものです。

